

# 市民懇談会の実施概要

## 1) 市民懇談会の目的

平成16年8月から本市で運行している市営バスあさび一号ですが、昨年度の利用者は15万人を超え、市民の足として定着してきました。

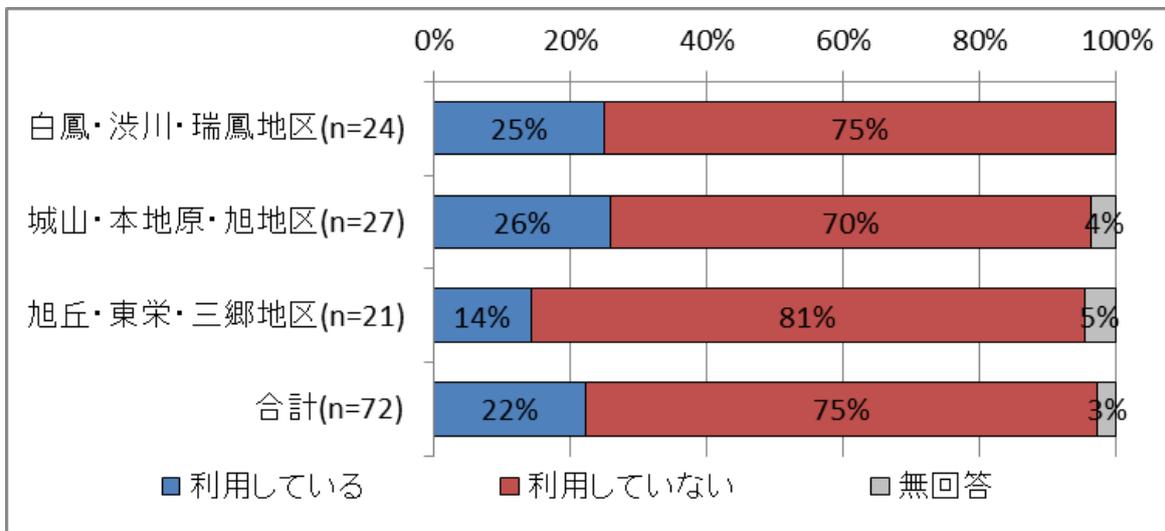
しかしながら、超高齢社会の到来や環境重視の生活スタイルへの転換など、あさび一号をとりまく環境は変化し、また、市民の皆さんからは運行頻度の向上など新たな要望をいただいております。そこで、現行の仕組みの良いところを残しつつも、新しい社会動向を踏まえた運行方法の見直しの検討に取り組んでおります。

その取り組みの一環として、市民の皆さまの運行見直しに対する意向を集約することを目的として、市民懇談会を開催します。

## 2) 市民懇談会の開催概要

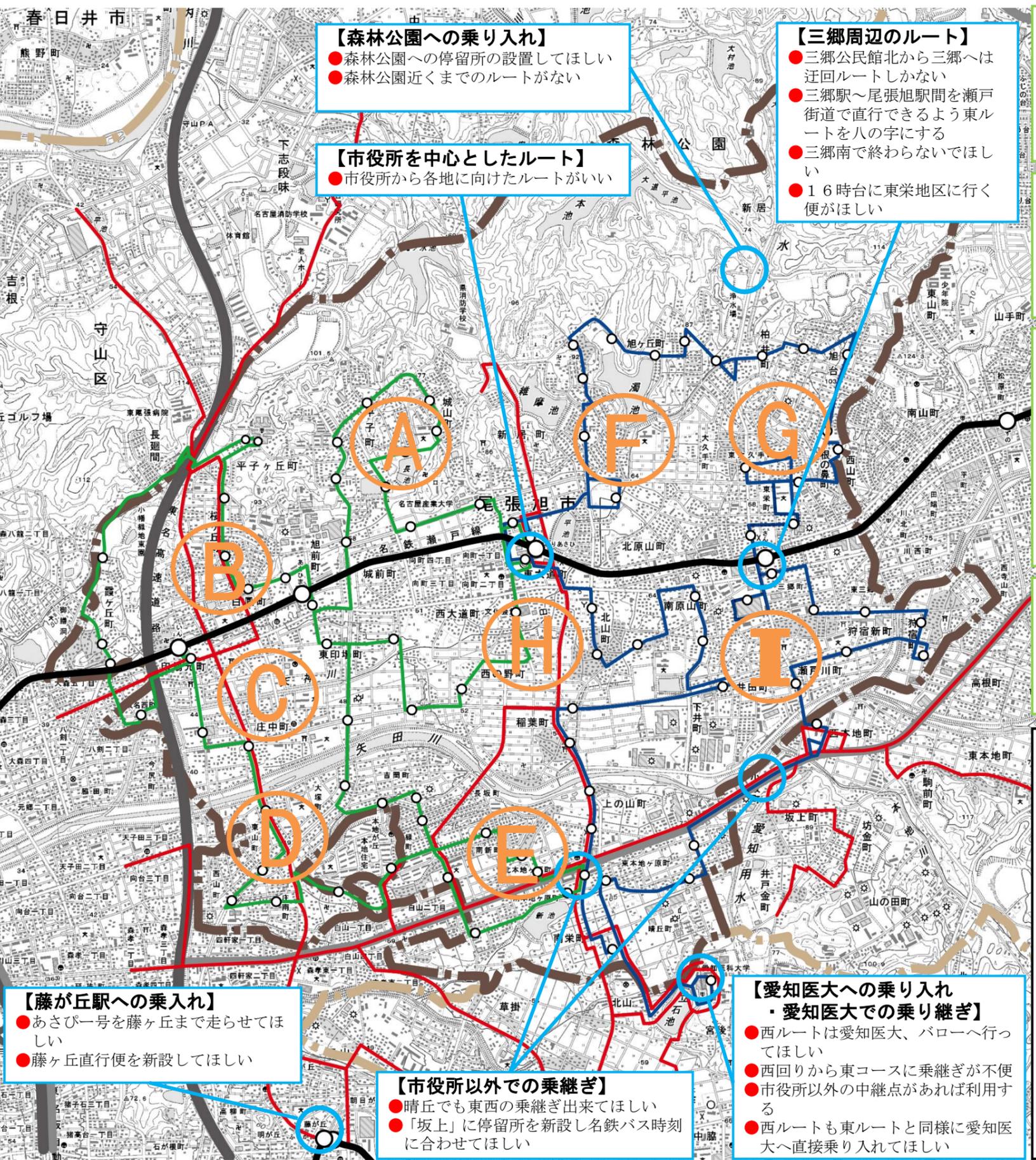
日時	参加人数	場所	対象地区
平成26年11月10日(月) 19:00~	26人	渋川福祉センター 1階 会議室	白鳳、渋川、 瑞鳳地区
平成26年11月12日(水) 19:00~	34人	中央公民館 3階 会議室	城山、本地原、 旭地区
平成26年11月13日(木) 19:00~	22人	藤池公民館 2階 集会室	旭丘、東栄、 三郷地区

## 3) 参加者のあさび一号利用状況



4) 市民懇談会における主な意見

- A 【城山地区での利用】**
- あさび一号ではアスカを利用している
  - 買い物先はナフコなどのスーパーが多く、毎日の利用が多い
  - 通院先は愛知医大が多い
  - 公共施設は市役所、公民館、図書館へ週数回～月数回程度の利用が多い
- B 【白鳳地区での利用】**
- あさび一号を利用して、市民会館や市役所へ出かけている
  - 買い物先はピアゴが中心であり、自動車もしくはあさび一号での週数回の利用が多い
  - あさび一号を利用して、スーパー、旭労災病院、市役所、公民館、図書館
  - ピアゴへの買い物や旭労災病院への通院に自動車以外出している
  - 公共施設は中央公民館と市役所へ自動車週数回～月数回の利用が多い
- C・D 【渋川・瑞鳳地区での利用】**
- あさび一号を利用して、畑中医院や長池公園へ出かけている
  - 買い物先はピアゴ印店、スギヤマ、ナフコが多く、自動車での週数回～月数回の利用が多い
  - 公共施設は中央公民館や市役所、渋川公民館、体育館の週数回～月数回の利用が多い
- E 【本地原地区での利用】**
- あさび一号などのバスを乗り継いで、日進市の福友病院を利用している
  - 買い物先はパロー尾張旭店やカーマが多く、自動車での週数回の利用が多い
  - 通院先は愛知医大が多い
  - 公共施設は市役所や中央公民館へ自動車での利用が多い
  - 藤が丘への移動も多く、名古屋市営バスや自動車を利用している
- 【シャトル運行・クローバー型ルート】**
- 本地住宅や瀬戸線の駅にピストン運行してほしい
  - 三郷から市役所の直行ルートが有ればよい
  - クローバー体系にして時間短縮してほしい
  - 三郷駅～尾張旭駅間を瀬戸街道で直行できるように東ルートを8の字にする



- 【森林公園への乗り入れ】**
- 森林公園への停留所の設置してほしい
  - 森林公園近くまでのルートがない

- 【市役所を中心としたルート】**
- 市役所から各地に向けたルートがいい

- 【三郷周辺のルート】**
- 三郷公民館北から三郷へは迂回ルートしかない
  - 三郷駅～尾張旭駅間を瀬戸街道で直行できるように東ルートを8の字にする
  - 三郷南で終わらないでほしい
  - 16時台に東栄地区に行く便がほしい

- F 【旭丘地区での利用】**
- 買い物先はパローやイトーヨーカドーが多く、週数回の利用が多い
  - 通院は愛知医大へ月数回の利用が多い
  - 公共施設は市役所、旭丘公民館、中央公民館の月数回の利用が多い
  - 森林公園へは月1回程度の利用が多い

- G 【東栄地区での利用】**
- あさび一号を利用して、家族の介護へ出かけている
  - 買い物先はタチヤ、パローが多く、自動車や自転車での利用が多い
  - 公共施設は藤池公民館への月数回の利用が多い

- H 【旭地区での利用】**
- バスではイトーヨーカドーやパローへの買い物利用が多い
  - あさび一号ではイトーヨーカドー、市役所、渋川公民館、病院への外出と駅へのアクセス手段として利用している
  - 買い物先はイトーヨーカドーやパローが多く、自動車での週数回の利用が多い
  - 公共施設は市役所や中央公民館へ自転車や徒歩で週数回の利用が多い
  - 通院先は尾張旭クリニックが多い

- I 【三郷地区での利用】**
- 買い物先はイトーヨーカドー、パローが多く、自転車での週数回の利用が多い
  - 公共施設は市役所、図書館、三郷公民館、東部市民センターの利用が多く、週1回～月数回の利用が多い

- 【運行頻度の向上】**
- 運行本数が少ない
  - 1時間に1本はほしい
  - 運行時間を一定にするべき
  - 運行間隔が長すぎる

- 【現運賃体系の維持】**
- 料金は100円でほしい

- 【需要に応じたバス停の見直し】**
- 停留所別の乗車率が少ない所を見直す

- 【デザイン性のあるバス車両】**
- 車のデザインがもっとカッコ良いのが良い

- 【日・祝日の運行】**
- 日祝日運行してほしい
  - 日祝日に催し物に出かけられるよう運行してほしい

- 【藤が丘駅への乗入れ】**
- あさび一号を藤ヶ丘まで走らせてほしい
  - 藤ヶ丘直行便を新設してほしい

- 【市役所以外での乗継ぎ】**
- 晴丘でも東西の乗継ぎ出来てほしい
  - 「坂上」に停留所を新設し名鉄バス時刻に合わせてほしい

- 【愛知医大への乗り入れ・愛知医大での乗り継ぎ】**
- 西ルートは愛知医大、パローへ行ってほしい
  - 西回りから東コースに乗継ぎが不便
  - 市役所以外の中継点があれば利用する
  - 西ルートも東ルートと同様に愛知医大へ直接乗り入れてほしい

5) 市民懇談会における主な意見一覧

	市民懇談会における主な意見	課題
運行ダイヤに関する事項	旭労災病院は12:40~14:10までの間が長い 労災病院のバスの間にあさび一号運行 30分に1本運行、1時間に1本運行	増便への対応
	特急便、急行便の運行	所要時間の短縮
	鉄道との乗り継ぎが少ない 朝・夕の時間帯での運行、運行時間帯の延長	通勤通学時間帯の運行
	利便性向上のため日祝日にも運行 イベントに合わせ日祝日運行	日祝日運行
運行ルートに関する事項	クロバー型(4系統)にして時間短縮、本数増加 ルートの細分化により本数増加 三郷駅~尾張旭駅間を結ぶ8の字運行(東ルート)	移動ニーズに応じた運行
	本地住宅や瀬戸線の駅へのシャトル運行 中心部への直通運行便の導入	鉄道や路線バスとの連携強化
	藤が丘駅へのあさび一号乗入れ	藤が丘アクセス
	西ルートのバロー、愛知医大乗入れ	西ルートの愛知医大乗入れ
	森林公園までの乗入れ	森林公園停留所の設置
	三郷南で終わらないよう、16時台に東栄地区へ行けるよう	効率的な車両運用
車両に関する事項	低床で乗り降りしやすいバスの導入	車両のバリアフリー化及び霞ヶ丘に狭 隘区間への対応の両立
	積み残し解決のため立ち席もやむを得ない	積み残しの発生
	かっこよいデザインのバス車両にしてほしい	バス車両のデザイン
バス停に関する事項	バス停まで10分以内	バス停まで10分以内
	乗車率の低い停留場の見直し	需要に応じた効率的な運行
乗継ぎに関する事項	西ルートと東ルートの乗り継ぎが不便 市役所以外の乗継拠点の整備、晴丘で東西の乗り継ぎができるよう、坂上でのバス停新設と名鉄バス乗り継ぎ利便性向上	路線相互の乗り継ぎ利便性の確保
運賃及び収入に関する事項	65才以上、中学生以下は無料、乗り継ぎ券や定期券の導入、年間パスの導入	乗り継ぎによる負担の軽減
	料金の値上げ	収支の改善
利用促進等に関する事項	マイ時刻表があれば便利 バスの運行時刻がわからない 運行経路と最寄停留所のダイヤが一覧表になればよい	利用者目線でのわかりやすい情報提供
	高齢者タクシー代を廃止し、あさび一号の乗車券に高齢者タクシー券と結びつける方法の検討	高齢者タクシー補助制度との連携
	バス方向幕は“東ルート、西ルート”という表示ではなく、行先を表示 バス停名を店舗名に変更	わかりやすい方向幕表示